

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2022年41週（10月2週 10/10～10/16）
2022年9月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）
<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先：052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

新型コロナウイルス感染症、手足口病

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

新型コロナウイルス感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症、感染性胃腸炎等

◇全数把握感染症発生状況（ ）内は件数。

結核(11)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、新型コロナウイルス感染症(10,099)、日本紅斑熱(1)、マラリア(1)、レジオネラ症(5)、アメーバ赤痢(2)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(4)、後天性免疫不全症候群(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(5)、梅毒(14)

◇2022年9月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症について（図1・2）【「嚴重警戒」での感染防止対策】

8月5日から「BA.5対策強化宣言」を発出し、感染拡大の抑制に取り組んでまいりました。

その結果、新規陽性者数及び病床使用率に改善の傾向が見られることなどから同宣言については、9月30日までとし、10月1日からの「『嚴重警戒』での感染防止対策」に移行することが決定されました。

○ 県民・事業者の皆様へのメッセージ <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

愛知県での感染者（10月16日報道発表日分まで）は、前週から10,099名増加し、累計は1,389,435名です。

9月26日に、新型コロナウイルス感染症の全数届出を見直しについて、全国一律で発生届の対象者を65歳以上の方、入院を要する方等4類型に限定する、下記の省令が施行されました。

○ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について（9月22日付け）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000993002.pdf>

○ With コロナの新たな段階への移行に向けた全数届出の見直しについて（10月5日最終改正事務連絡）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000997634.pdf>

【参考ページ】新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き（第8.1版、10月5日改訂）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000997789.pdf>

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント（第2.0版、10月14日改訂）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000952747.pdf>

新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省） https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

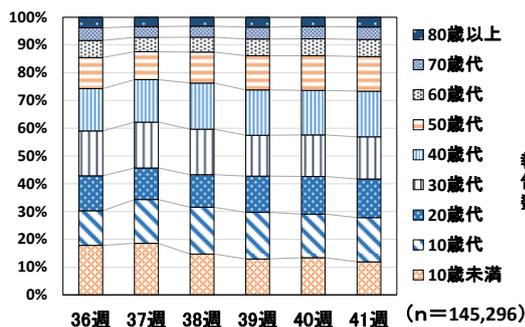


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年齢構成割合の推移（週別、36週から41週まで）

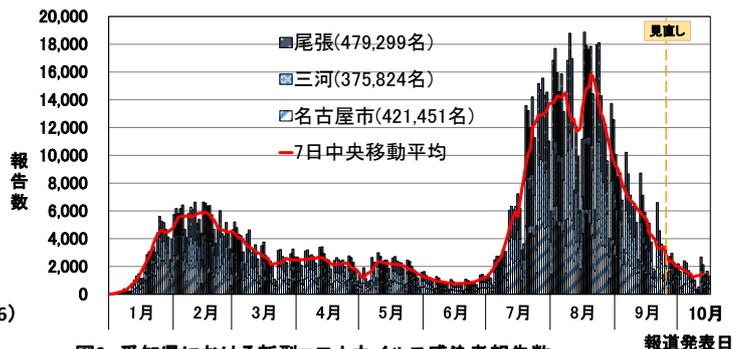


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染者報告数（居住（県外等除く）地区別、2022年1月1日から10月16日報道発表分まで）

◆手足口病について（図3）【10月20日警報解除】

41週の定点当たり報告数は1.76で、警報継続の指標（定点当たり報告数2）を下回ったことから、愛知県は10月20日に手足口病警報を解除しました。40週396人→41週320人（0.81倍）です。病原体は全国的に流行しているCV（コクサッキーウイルス）-A6型などが検出されています。

【参考ページ】手足口病警報を解除します（10月20日発表）

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/hfmd2022.html>

疾患別ウイルス検出状況（速報）

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

手足口病に関するQ&A（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

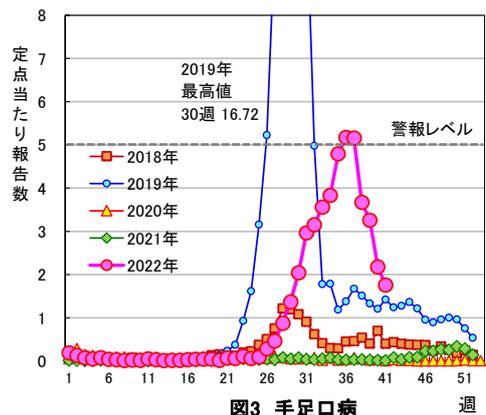


図3 手足口病

病原体検出情報 —2022年疾患別ウイルス検出速報— (2022年10月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ		**麻しん・風しん
								2022/2023 シーズン	2021/2022 シーズン	
患者数	37(3)	19(5)	3	2	-	4	7	1	3	7
CV-A2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
E-18	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HRV A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
2019-nCoV	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
NV-GII	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HSV-1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
検査中	7	12	2	-	-	1	2	-	-	1
陰性	9	3	-	2	-	3	5	-	2	5

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

*インフルエンザは2022/2023シーズン(22年9月~)及び2021/2022シーズンの結果

**麻しん・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、

HRV: ヒトライノウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、NV: ノロウイルス、SV: サポウイルス、2019-nCoV: 新型コロナウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- covid-19 6人
未就学児1人、小学生2人、成人3人
ヒトメタニューモウイルス感染症
2人(1歳、4歳)
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- covid-19(+)
未就学児3名、小学生2名
【一宮市 さかたこどもクリニック】
- covid19 7名(4名は同一家族です。)
目立つ感染症はありません。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- COVID-19 22名と先週よりまあまあ増えました。
近隣の小学校ではコロナで学級閉鎖のところも
数校出てます。
また、溶連菌が27名とかなり増えました。
手足口病もまだ散見されます。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- 手足口病 6例
COVID19 7例
hMPV 2例(キットがない為、検査少ない)
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

尾張東部地区

- 手足口病、COVID19 減少
カンピロバクター 10歳未満男
その他 ウイルス性気管支炎の症例が多く
見られました。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- COVID19 10歳代男1名
【東郷町 ごとうこどもクリニック】
- コロナはちょこちょこいる。
【春日井市 春日井市民病院】
- 2歳男 カンピロバクター腸炎
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- hMPV 1人
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 溶連菌感染 1名
感染性胃腸炎 1名
感冒症状 増加してきた
【南知多町 医療法人大岩医院】
- ヒトメタニューモ
5歳女2名、2歳男1名、2歳女1名、1歳女2名
【武豊町 なかしまキッズクリニック】
- ヒトメタニューモウイルス
2歳女、3歳男、6歳女、7歳男2名(5名)
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- 6歳男 サルモネラO4
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- 5か月男 病原性大腸菌O44(+)/VT(-)
5歳女 hMPV(+)
【岡崎市 にいのみ小児科】
- ヒトメタニューモウイルス 4歳女
新型コロナウイルス 6人
カンピロバクター 9歳女
病原性大腸菌O119 9歳女
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 小児 COVID-19 9名
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- COVID19 6人
【知立市 宮谷クリニック】

東三河地区

特にコメントはいただいておりません。

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2022年10月19日現在

一類～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun210603.pdf

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2022年41週報告数			2022年総計(1～41週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	4	1		338	75	102
豊田市				39	4	10
豊橋市				36	5	14
岡崎市	2			32	7	5
一宮市	1		1	42	4	24
瀬戸	1			50	12	14
半田	1			28	4	3
春日井				50	11	15
豊川				31	4	8
津島				36	4	9
西尾				17	2	6
江南	1	1		24	4	5
新城				2		1
知多				42	8	16
清須	1		1	34	8	11
衣浦東部				62	15	21
合計	11	2	2	863	167	264

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	知多	17歳	女	9/28	10/3	10/11	O157、VT2(+)

新型インフルエンザ等感染症

● 新型コロナウイルス感染症

報告数 (41週: 10月10日~10月16日 報道発表日)					
保健所	医療機関所在地	報告数	保健所	医療機関所在地	報告数
名古屋市	名古屋市	3,146	西尾	西尾市	180
豊田市	豊田市	687		額田郡幸田町	32
豊橋市	豊橋市	438	江南	犬山市	169
岡崎市	岡崎市	452		江南市	115
一宮市	一宮市	606		岩倉市	47
瀬戸	瀬戸市	214		丹羽郡大口町	68
	尾張旭市	68		丹羽郡扶桑町	40
	豊明市	48	新城	新城市	67
	日進市	208		北設楽郡設楽町	5
	長久手市	109		北設楽郡東栄町	0
	愛知郡東郷町	54		北設楽郡豊根村	0
半田	半田市	134	知多	常滑市	72
	知多郡阿久比町	32		東海市	115
	知多郡東浦町	27		大府市	108
	知多郡南知多町	0		知多市	48
	知多郡美浜町	23	清須	稲沢市	212
	知多郡武豊町	23		清須市	144
春日井	春日井市	465		北名古屋市	119
	小牧市	178		西春日井郡豊山町	14
豊川	豊川市	240	衣浦東部	碧南市	94
	蒲郡市	90		刈谷市	178
	田原市	142		安城市	197
津島	津島市	91		知立市	97
	愛西市	46		高浜市	32
	弥富市	45		みよし市	126
	あま市	177		合計	10,099
	海部郡大治町	23			
	海部郡蟹江町	44			
	海部郡飛島村	10			

年代別	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明	合計
41週	1,201	1,610	1,405	1,529	1,667	1,259	618	453	356	1	10,099
40週	1,428	1,670	1,447	1,593	1,709	1,329	645	473	360	0	10,654
39週	1,968	2,562	1,985	2,239	2,492	1,876	916	654	542	1	15,235

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● **日本紅斑熱（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	豊田市	75歳	男	愛知県豊田市

● **マラリア（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	43歳	女	三日熱	ブラジル

● **レジオネラ症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	74歳	男	肺炎型	国内
2	岡崎市	67歳	男	ポンティアック熱型	国内
3	津島	63歳	男	肺炎型	不明
4	津島	81歳	男	肺炎型	不明
5	江南	80歳	男	肺炎型	国内

● **アメーバ赤痢（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	68歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
2	豊田市	53歳	男	腸管アメーバ症	不明	不明

● **カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	54歳	男	医療器具関連感染	国内	無
2	一宮市	70歳	男	以前からの保菌	国内	無
3	半田	80歳	男	以前からの保菌	国内	無
4	衣浦東部	90歳	男	医療器具関連感染	国内	無

● **後天性免疫不全症候群（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	32歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	瀬戸	59歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

● **侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	79歳	男	不明	国内
2	名古屋市	75歳	男	不明	国内
3	名古屋市	61歳	女	不明	国内
4	瀬戸	1歳	男	有（追加接種有）	国内
5	西尾	72歳	女	無	国内

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	42歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	30歳	男	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	53歳	男	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	42歳	女	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	23歳	女	無症候	性的接触	国内
6	名古屋市	41歳	女	無症候	性的接触	国内
7	名古屋市	41歳	女	早期顕症	性的接触	国内
8	岡崎市	23歳	女	無症候	性的接触	国内
9	半田	21歳	女	早期顕症	性的接触	国内
10	西尾	41歳	男	無症候	性的接触	国内
11	江南	69歳	男	無症候	性的接触	不明
12	知多	41歳	男	早期顕症	性的接触	国内
13	清須	48歳	男	早期顕症	性的接触	国内
14	清須	20歳	女	早期顕症	性的接触	国内

2022年9月報

(2022年10月18日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

9月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2021～2022年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2022年9月			2022年	2021年	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	総計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>	
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0	
二類 (7)	結核	58 (21)	21 (9)	79 (30)	828 (259)	1,249 (352)	
新型インフルエンザ等 (4)*	新型コロナウイルス感染症	87,746	36,587	124,333	1,257,626	89,556	
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	
	腸管出血性大腸菌感染症	20 (6)	4 (0)	24 (6)	127 (24)	145 (27)	
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	
四類 (44)	E型肝炎	1	0	1	2	5	
	A型肝炎	0	0	0	1	1	
	重症熱性血小板減少症候群	0	1	1	1	1	
	チクングニア熱	0	0	0	2	0	
	つつが虫病	0	0	0	1	16	
	デング熱	0	1	1	7	2	
	日本紅斑熱	2	0	2	4	7	
	ブルセラ症	0	0	0	0	1	
	マラリア	0	2	2	2	1	
	類鼻疽	0	0	0	2	0	
	レジオネラ症	17	5	22	126	118	
	五類 (24)	アメーバ赤痢	0	0	0	20	31
		ウイルス性肝炎	1	0	1	6	4
内訳		B型	1	0	1	5	4
		その他	0	0	0	1	0
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		12	7	19	105	160	
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)		0	0	0	1	2	
急性脳炎		1	0	1	19	25	
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	0	1	10	9	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2	2	4	38	63	
後天性免疫不全症候群		1	3	4	54	88	
内訳		無症候性キャリア	0	3	3	33	56
		AIDS	1	0	1	20	30
		その他	0	0	0	1	2
ジアルジア症		0	0	0	2	0	
侵襲性インフルエンザ菌感染症		0	1	1	10	18	
侵襲性髄膜炎菌感染症		0	0	0	1	0	
侵襲性肺炎球菌感染症		5	3	8	61	119	
水痘(入院例に限る。)		1	0	1	19	24	
梅毒		29	26	55	527	427	
内訳		無症候	7	3	10	124	125
		早期顕症	22	22	44	392	294
		晩期顕症	0	1	1	10	6
		先天梅毒	0	0	0	1	2
播種性クリプトコックス症	0	0	0	8	13		
破傷風	0	1	1	4	4		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	3		
百日咳	1	0	1	7	42		
麻しん	0	0	0	0	2		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	1		
総計		87,898	36,664	124,562	1,259,624	92,140	

* 2021年2月13日に「新型コロナウイルス感染症」の法的位置付けが「指定感染症」から「新型インフルエンザ等感染症」に変更されました。

* 2022年9月26日に「新型コロナウイルス感染症」の全数届出の対象が全国一律で見直されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2022年9月			2022年 累計		2021年 総計			
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体			
				合計	合計	合計	合計		
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	29	88	117	1,035	1,595	1,487	2,244
		女	43	30	73	560	757	757	757
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	14	17	31	301	566	371	704
		女	12	14	26	265	333	333	333
	尖圭コンジローマ	男	10	21	31	247	341	261	344
		女	11	2	13	94	83	83	83
淋菌感染症	男	25	40	65	606	697	1,042	1,169	
	女	6	1	7	91	127	127	127	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		57	7	64	577		814	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		0	0	0	17		33	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	1		1	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2022年9月			2022年 累計		2021年 総計	
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体	
エキノコックス症の犬	0	0	0	0		2	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2021年2月13日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (48疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

愛知県感染症情報

2022年41週(2022年10月10日～2022年10月16日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点						疑似症定点	
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	疑似症	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	42	5	14	7	106	291	11	320	0	33	25	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	26	1	9	4	81	187	8	250	0	25	15	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
名古屋市	70	70	11	15	3	16	4	5	3	25	104	3	70		8	10	1									
瀬戸	9	9	2	3	1	3				21	12	1	16		2	1		1								
津島	7	7	2	2	1	2					14		18		5											
清須	8	8	2	2				1			6		8		1	1										
一宮市	12	8	2	3	1	2				3	12	4	12		1	3										
春日井	9	9	2	3	1	3				1	3		19			3										
江南	6	6	1	2		2				29	15		24		1											
半田	6	6	1	2	1	1				2	12	3	4		2	1										
知多	7	7	2	2		3			1	1	2		13													
岡崎市	11	7	2	4	1	2		2		2	37		26		2	3										
衣浦東部	13	13	2	4	1	3	1	4		5	10		33			2	1									
西尾	5	5	1	2	1						15		6		1											
豊田市	9	9	2	4	1	2		1		12	22		20		4											
豊橋市	12	8	2	4	1	2		1	3	3	14		15													
豊川	9	8	1	2	1	1				2	13		36		6	1	1									
新城	2	2			1																					

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2022年41週(2022年10月10日～2022年10月16日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ エンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	1	9	4	81	187	8	250	0	25	15	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
～6ヶ月					4		1		1											
～12ヶ月		1		1	12	1	15		7	3										
0歳																				
1歳		2		1	32		77		12	3										
2歳		2		6	17	1	53		5	2										
3歳		2	1	8	23	1	50			3	1									
4歳		1	1	9	15		24			2										
5歳		1	1	7	13		9			1										
6歳				7	7		7													
7歳				5	6		6				1									
8歳			1	5	6	2	4			1										
9歳				3	6	1	2													
5歳～9歳																				
10歳～14歳				23	18	2														
15歳～19歳				3	6															
20歳～				3	22		2													
20歳～29歳												1								
30歳～39歳	1																			
40歳～49歳																				
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳																				
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2022年41週(10月10日～10月16日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2022年41週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

